



9月
例会

～地元の大切な山～
「飛行機山」河平連山登山道整備 9月24日(日)開催
 参加 30名(育成講座受講者2名含む) 4班 富田 実



松ヶ原集会所の前にて。整備達成度100%！おつかれさまでした。



山頂整備。見晴らしがグンと良くなりました。

9月中旬を過ぎても猛暑が続いて心配しましたが、前々日からの雨で暑さが和らぎ、気持ちの良い晴れの日を迎えました。松ヶ原集会所に集合し、朝のミーティングにて、整備目的や諸注意事項を確認、安全作業を念頭に現地の河平連山に移動しました。

A・B班のエリアは、アカマツの枯損木が点在し、枯れ枝の落下や幹が倒れて道をふさぐなどの危険が潜む状況で、該当する25～30本余りの木を伐倒する事を目標として作業を行いました。両班共に、経験者と若手が組んで、松の枯損木伐倒の危険度や難しさ、ロープで引く際の注意事項など、経験者からレクチャーを受けながら、チェーンソーで伐倒。後に、伐倒作業の方法など学べ、得る事が多かったとの声も聞かれ、有意義な研修の場ともなりました。

C班は、笹類が道沿いを覆い登山者の妨げになる場所を、刈払い機2台

で処理。手鎌やノコでの作業も想定して準備しましたが使用することなく、刈払い機の活躍でお昼前にはエリア全体の草刈り終了。登山者にも喜んでいただける登山道に改善されました。

D班は、山本理事長をリーダーとし、登山経験者を中心に女性7名とプラス黒一点こくいてんによる構成。登山を思わせるほどのハードな場の景観改善に挑戦しました。ここでは、兼ねてから地元の方から山頂付近の景観が悪く何とかならないかと相談されていた案件、急峻な難コース女性7名編成では負担がかかり過ぎではと案じましたが、なんのその、色々な樹木の話しを交しながら楽しく目的地に到着。6号峰～7号峰（三県が見渡せる場所）を中心に整備し、眺望改善ができました。それには、黒一点？の働きがあり助かりましたとの報告。「黒一点Sさん良かったですネ？」



急峻な山道を上ること40分。ファイト～

終了時のふりかえりでは、各班とも整備達成度は100%！！事故無しとの報告。倶楽部員それぞれから「学ぶことが多かった」「達成感があった」などの言葉が聞かれ、充実した例会となり安堵。

最後に、地元の中本会長から感謝のお言葉や飲物の提供をいただきました。ありがとうございました。



可憐に咲くママコナ



つわもの女子チームと黒一点。



先輩の指導で、色々学んでいます。



安全にしっかり注意を払って。